

上宮寺通信

第八十九号

午(馬)年に思う

新しい年が始まりました。今年は午(馬)年になります。しかも丙午(ひのえうま)。「丙午生まれの女性は気性が激しい」という迷信もあり、60年前には出生数がかなり落ちました。いまはそんな迷信を気にする人は少ないといますが、少子化に輪をかけることにならないようにと願っています。

さて、馬は生活に欠かせない動物として昔はたいへん重宝されていました。そのため馬につわる「ことわざ」がたくさんあります。そんな「ことわざ」を用いながら今年の決意をあらわしてまいります。

人生では多くの人との出会いがあります。子どもの頃からの

現代というのは余裕のない時代といえます。

「今だけ、金だけ、自分だけ」という言葉があるように、目先の利益ばかりを追求し『自分さえよければいい』という考え方で、なんとか人を出し抜こうと

「竹馬の友」もいますし、仕事や遊びで「馬が合う」人たちもたくさんいます。そんな人たちはもちろんのこと、そのほかにも多くの人の支えがあつて私たち生きています。

人生は「人間万事塞翁が馬」

です。何が起こるかわかりません。幸せばかりではないでしょう。不幸な出来事が起こることもあります。そんなときこそ人のつながりの大切さを実感するものです。そして、そのことを通して私たちの人生がより豊かになるきっかけになることもあります。

歩む糧に転じてくださる。まさに「老いたる馬は道を忘れず」と多くの経験をした人こそ正しい判断できるのです。そして、その経験を次世代に伝えていく責任が私たちにはあると思いま

す。

そのことを教えてくださるのが念佛の教えです。決して「馬の耳に念佛」や「馬耳東風」とならぬようにしつかりと聞法していきたいと思います。

今年もよろしくお願ひいたします。

しかし、そんな生き方が本当にいいのでしょうか。いつか「馬脚を露わす」はずです。なぜなら、私たちはさまざまな縁によつて、お互に助け合いつつ生かされている存在だからです。

自分さえよければいいという生き方が良いはずがありません。

親鸞聖人も教えてくださいま

す。念佛は「悪を転じて徳をなす正智」である、と。



◆行事案内

◆話題あれこれ

上宮寺の年間行事予定

3月7日(土)

春のお彼岸・永代経法要

法話:林 祥眞師(一宮市禮讃寺)

(※例年と日付が違います。)

8月13日(木)・14日(金)
お盆(盂蘭盆会)法要

9月8日(火)

秋のお彼岸・永代経法要

法話:名和正眞師(清須市久證寺)

11月8日(日)

報恩講

法話:伊奈祐諦師(西尾市安楽寺)



ホームページ



公式LINE



○上宮寺の年間行事予定を上げておきました。社会状況の変化などで変更もしくは中止にする場合もありますが、どうかご予定いただきますようお願いいたします。また、その他にも行事を企画しましたら、その都度ご案内いたします。

○上宮寺の年間行事予定を上げておきました。社会状況の変化などで変更もしくは中止にする場合もありますが、どうかご予定いただきますようお願いいたします。また、その他にも行事を企画しましたら、その都度ご案内いたします。

○年忌法要の予定がございまし
たら早めにご連絡をいただきま
すようお願いいたします。
令和8年に年忌が当たる年の没
年は次の通りです。

一周忌(令和7年)
3回忌(令和6年)
7回忌(令和2年)
13回忌(平成26年)
17回忌(平成22年)
23回忌(平成16年)
27回忌(平成12年)
33回忌(平成6年)
37回忌(平成2年)
43回忌(昭和59年)
47回忌(昭和55年)
50回忌(昭和52年)

○年忌法要の予定がございまし
たら早めにご連絡をいただきま
すようお願いいたします。
令和8年に年忌が当たる年の没
年は次の通りです。

【雑感】

ドラゴンズ好きの同級生たち
との忘年会で、かつて「スピ
ドガンの申し子」といわれた元
エースが経営している居酒屋へ
行く機会がありました。ご本人
も店におられ、きさくに話しか
けてくれて、世代的に一番印象
に残っている昭和57年の優勝
(当時中学二年生)の話題など
で大いに盛り上がりました。し
かし、最近の話になるとトーン
ダウン。いまの若い子たちは弱
いドラゴンズしか知りません。
若い子たちが将来、ドラゴンズ
の優勝話で盛り上がるところがで
きるように今年こそがんばって
ほしいです。

(住職記)

【発行】

真宗大谷派

上 宮 寺

昭和区白金一丁目十九番十五号
052-871-0547

○暖かい日があつたり、寒い日
があつたり寒暖差の激しい冬と
なっています。お気をつけてお
過ごしください。